

少年の主張

「少年の主張 第14回みどり市大会」が29日（土）、笠懸公民館・交流ホールで開催されました。市内各中学校の代表10名が、言葉に思いを込める大切さや、命の重さなどをテーマに自分たちの思いを発表しました。

東中学校からは、3年生I君とK君が出場しました。I君は、「気づいたらまず自分が一歩踏み出して行動に移そう、一歩踏み出した仲間を支えていこう」と力強く発表し、K君は、「自分の住む東町にはこんな素晴らしいところがある、ふるさとが好きだ」と東に対する想いを熱く語りかけ、二人とも入選となりました。



生徒集会

28日（金）、学級・放送委員会による生徒集会が行われました。東中学校には、生徒が授業を大切にし、真剣に学習に取り組むための「東中 授業心得10か条」というものがあります。今回の集会では、その一つ一つを全員でしっかり確認しました。生徒一人一人がしっかり実践してほしいと思います。

- 1 授業中は失敗を恐れず、積極的に挙手、発言にチャレンジしよう。間違っても周りの人がフォローする。
- 2 授業の前にしっかりと道具と気持ちの準備をして、授業に参加する。
- 3 授業のはじめと終わりのあいさつは心をこめてしっかり行う。
- 4 チャイムスタートが東中のスタンダードである。
- 5 学習道具や宿題を忘れた場合は、事前に先生に報告し、指示を受け、繰り返さないように気をつける。
- 6 分からない事や疑問点はそのままとせず、積極的に質問する。
- 7 質問や意見があり発言する時は、挙手をする。
- 8 先生や友達の発言は、耳だけでなく、目と頭を使って聞く。
- 9 出歩き、手悪さ、落書き、私語などの行為は絶対にしない。
- 10 学習のため、黒板や教室を常にきれいにする。

学校施設訪問

28日（金）に東町地区の民生委員・児童委員及び主任児童委員さん13名と、みどり市子ども課、東支所から3名、総勢16名の担当者による学校施設訪問がありました。今年度、東中学校が取り組んで行くことや最近の生徒たちの様子、地域での子どもたちの様子や教科化された道徳などについて情報交換を行いました。その中で、ヴェルデとの交流活動は評価でき、施設関係の方も喜んでいるというお話を聞くことができました。小学校から続けている交流活動を通じ、子どもたちがごく自然に施設の方と交流できていることを実感しました。

民生・児童委員さんには、それぞれの地域で、子どもたちの見守りをお願いしています。保護者の皆様でお子さんや地域のことで心配なこと、お困りなことがありましたら、学校にお知らせいただくのが一番ですが、地区の民生・児童委員さんも力になってくださいますので早めにお話しただけると幸いです。



校長室から

学校評議員の皆さん、民生委員・児童委員の皆さんと、このところ東中学校を側面から見守り、支えてくださっている方々の学校訪問が続いています。学校は、保護者の皆様はもちろんですが、地域のいろいろな方のお力や、見守りの中に支えられ成り立っています。朝の登校時、安全を見守ってくださる交通指導員さん、下校時刻に合わせて地域を回ってくださっている青パトの皆さんをはじめ、日頃から東中学校のことを気にかけていただいている全ての皆様に心より感謝申し上げます。これからもご支援よろしくお願いいたします。

今週は、市内の子どもたちの投票で選ばれたみどり市のマスコットキャラクター「みどモス」が学校にやってきました。「みどモス」も学校を応援してくれています。

